

セーフティネット政策の構築

日本の食料・農業を守るため、生産・価格リスクに対応し、農業経営を安定させるセーフティネット政策を考える

よしい くにひさ

教授 **吉井 邦恒** (食料・農業政策学研究室)

E-mail kunihisa.yoshii@setsunan.ac.jp

キーワード 農業リスク管理 セーフティネット政策 農業経営の安定
 農業保険 収入保険 海外農業政策



研究概要

背景

- 農業者は、生産量や品質が変動し、それに応じて価格や農業収入が低下するリスクに直面しています。
- アメリカやEUでは、農業のリスクを管理し、農業経営を安定させるための政策が実施されています。
- 農業や食料は気候風土に根ざしているため、他国の農業政策をそのままの形で導入することはできません。

目的

- 食料自給率が低い日本において、安全で安心な食料を安定的に確保するため、農業者が経営リスクを適切に管理できるようなセーフティネット政策を提案します。

主な成果

- 2018年に画期的な仕組みである収入保険が日本でも導入されました。アメリカやカナダの類似制度を分析し、収入保険の制度設計に寄与しました。
- 国内外でのインタビュー調査や政策・制度の分析を行いながら、効果的なセーフティネット政策の構築に向けて情報を発信しています。

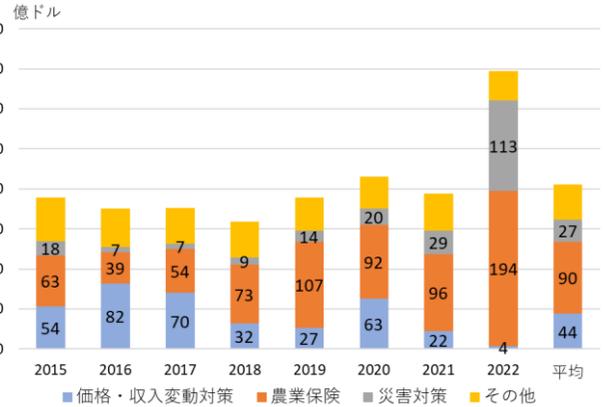
連携への展望

【新たな政策の立案】

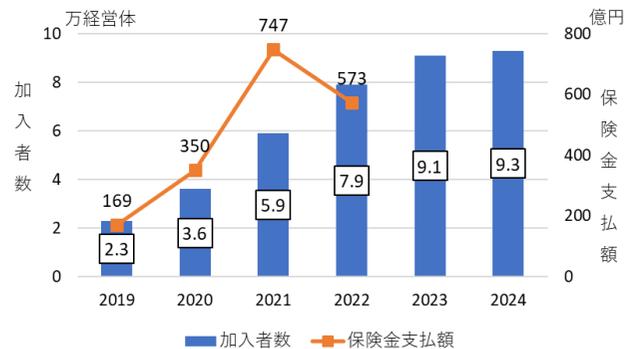
- 生産・価格リスクに対する第一世代、収入リスクに対する第二世代に続く第三世代の農業リスク管理政策として、所得 (= 収入 - 支出) の低下リスクに対応する制度の研究を進めています。

【関連情報の提供】

- アメリカの農業政策：農林水産政策研究所・プロジェクト研究 [主要国農業戦略] 研究資料第13号
- 農業保険：『農業と経済』第85巻第11号、『摂南大学融合科学研究所論文集』第9巻第1号



アメリカの農業者への政府支払い



日本の収入保険の加入・支払実績



カナダ食料農業省での調査の一コマ



アピールポイント

農業者をはじめ農業団体、関連企業、行政機関など農業にかかわる方々のお話を伺いながら、地に足のついた政策を考えていきたいと思ひます。